

こんにちは ふるいち順子です

※私からのお願い※ このニュースをお読みいただくことが大きな支えになります。ぜひ、読んでいただける方をご紹介ください。

発行 古市順子 真田町本原(竹室) 2543-3 ☎/FAX 72-3261 メール: huruitij@ued.janis.or.jp ホームページ http://www.ued.or.jp/~huruitij/

NO. 186 2021年9月号



白いムクゲの花。朝に開花し夕方にはしぼむ一日花です。大きな株になり、次々咲きました。(9/5)



相談事は、お気軽にご連絡ください

9/1、上田市では12日までの「上田市民総力による感染拡大防止強化期間」が提起され、厳しい状況が続いています。

共産党上田市議団は、8/5上田市に対し、新型コロナウイルス感染症に関する第5次の緊急申し入れを行いました。【内容は下記記載】事業者支援は、9月議会補正予算で実現しています。

9月定例上田市議会は、8月30日から始まりました。質問は9/6、7です。【ふるいちの質問項目は下記記載】昨年度の決算を審査する議会でもあり、議員団は、各分科会・委員会ですっかり取り組みます。

菅首相が9月3日、自民党の総裁選に立候補しないことを表明しました。内閣支持率が過去最低水準に落ち込む中、国民の世論と運動に追い詰められての退陣表明であり、約一年で政権を投げ出す結果となりました。何よりも、無為無策のコロナ対応で感染を広げ、感染爆発と医療崩壊を招いたことへの批判が広がっています。また、日本学術会議に対する違法な人事介入などの強権政治。更に「政治とカネ」を巡る事件が連発する腐敗政治。「こんな政治は我慢ならない。」という世論が大きくなっています。

これは9年間にわたる安倍・菅政治を支えてきた自公政治そのものの破たんであり、誰が総裁になっても、現状を打開する展望は見えてこないわけです。今求められているのは政権交代であり、総選挙は日本の命運がかかった歴史的な選挙になります。希望ある新しい政治をつくるために、一緒に力を合わせましょう。(9/5)

新型コロナウイルス感染症に関する申し入れ<第5次>



8月5日、吉沢副市長に申し入れ書を手渡し、懇談しました。(副市長、担当部長出席)

◇感染拡大地域との往来に関する対応について

○今年度中、市独自でPCR検査や抗原検査、検査キットの無償配布の実施

○個人が実施する検査への支援措置

◇引き続き、関係機関と連携して、「療養体制」「ワクチン接種体制」「検査体制」の推進

◇事業者支援

○国及び県の新型コロナ対応の中小企業者への支援制度の対象とならない事業者への市独自の支援措置

⇒9/6 上田市議会に市独自支援として、追加補正予算【1億2,740万円】を提案し、同日可決

・県の協力金が対象外の飲食業、飲食店に納品する卸・小売業、酒類製造業、タクシー・運転代行業、飲食店と恒常的に取引がある事業者、1事業者当たり20万円を支援する。

9月議会一般質問の内容(9/7ふるいち順子)

1)新型コロナウイルス感染症対策について

○自宅療養や対応調整中の方の状況把握は？連絡体制や医療ケア、生活必需品の供給について、県や医師会等と連携して取り組むべきと考えるが、見解はどうか。

○県外から訪れる観光客に、市が独自にPCR検査の費用補助や抗原検査キットの配布の拡充等の検討を・・・

○国は、令和2年度では納税を1年間猶予する特例制度を実施したが、固定資産税の申請状況と猶予額は？今年度は事業資産にかかる固定資産税等の軽減制度を実施しているが、申請状況と軽減額は？市財政への影響はどうか。

○国に対し、今後も固定資産税の軽減制度の継続と減収補てんを求めるべき。また地方税徴収猶予制度の周知を・・・

2) 地域公共交通政策について

○今年度から策定する「上田市地域公共交通計画」策定の背景や趣旨、方針、スケジュール等の状況はどうか。

○今年度、上田市地域公共交通網形成計画の評価等を行うため実施する、地域協議会や住民自治組織との懇談を行うに当たり、懇談前に各地域ごとに課題を提起し、取りまとめを依頼する必要があるのではないか。

○「地域公共交通計画」は、地域の輸送資源の総動員をめざしている。真田のふれあいバスは、担当課所を平成24年度高齢者福祉に移行しているが、地域交通部門に戻してはどうか。また、以前の計画の中で検討を進めるとした途中乗降について、計画のとおり実施すべきではないか。

気候危機を打開する日本共産党の2030戦略

日本共産党の志位委員長は、9/1「気候危機を打開する日本共産党の2030戦略」を発表しました。

- (1) 気候危機ともよぶべき非常事態・・・CO2削減への思い切った緊急行動が求められている。新型コロナウイルス、エボラ出血熱、エイズなど新しい感染症出現の背景にも「森林破壊など環境破壊、地球温暖化がある」と指摘
- (2) 「口先だけ」の菅・自公政権・・・4つの問題点
 - ① 2030年までの温室効果ガス排出削減目標が低過ぎる。
 - ② 石炭火力の新増設・輸出を推進
 - ③ 原発依存④ 実用化のめどが立たない新技術が前提
- (3) 省エネと再エネで、30年度までに50～60%削減
エネルギー消費を4割減らし、再生可能エネルギーで電力の50%をまかなえば、50～60%削減は可能
- (4) 脱炭素、省エネ、再エネをすすめる社会システムの大改革を
 - ① 電力② 産業③ 運輸・交通④ 都市・住宅⑤ 自治体・・・5分野についての具体的な政策を提案
- (5) 脱炭素と貧困・格差是正を二本柱にした経済・社会改革で、持続可能な成長を

気候危機打開の取組みを進めるには、財界言いなりの政治、新自由主義の政治の根本的な切り替えが必要。貧困と格差をただすことと一体です。

*財源は・・・企業にとって利益を生み出し、将来性のある投資、公共事業・エネルギー関連予算の転換、炭素税の拡充



県道矢沢真田線の竹室公民館前の縁石が、写真左のように5つ破損していました。7/12、自治会長さんと大沢川清掃の要望時に、真田自治センター建設課にみてもらいましたが、「直接の方が早い。」ということで、県建設事務所に要望しました。建設事務所では現地調査をして発注、8/12 修復されました。【写真右】



8月6日8時15分、赤坂の瀧水寺で、私も鐘を撞かせていただきました

広島と長崎に原爆が投下された8月6日と9日の投下時刻に合わせて、鐘を撞く「平和の鐘」行動。新婦人等で取り組まれました。長野県内70か所以上で行われました。

9/3は13名参加しました。全国で粘り強く取り組まれている毎月3日の「アベ(スガ)政治を許さない」スタンディング。真田町でも



前号からの活動報告

- 8/18 全県党議員会議
- 8/19 厚生委員会協議会
- 8/22 女性宣伝行動
藤野やすふみ衆院議員キャラバン街頭宣伝
- 8/23 上田駅前宣伝
- 8/25 タブレットフォロー研修会
- 8/29 新日本婦人の会上田支部委員会
- 8/30 上田市議会9月定例会開会日
- 9/ 2 決算特別委員会理事会
- 9/ 3 「アベ(スガ)政治を許さない」スタンディング
- 9/ 5 共産党ブロック宣伝、スタンディング
- 9/ 6 上田駅前宣伝
- 9/ 6～7 上田市議会一般質問

これからの予定(9/6現在)

- 9/ 9 健康づくり推進特別委員会
- 9/10 厚生委員会、決算特別委員会厚生分科会
- 9/13 〃
- 9/17 健康づくり推進特別委員会
- 9/21 決算特別委員会理事会
- 9/27 決算特別委員会全体会
- 9/29 上田市議会9月定例会閉会日

我が家の庭だより

今年の陽気は、何だかおかしいですね。今日9月4日ですが、雨がかなり強く降る時もあり、肌寒いです。秋冬物やひざ掛けも出してきました。いつもならまだまだ「暑い、暑い」と残暑厳しいはずなのですが・・・確か今頃、大根の種を蒔く頃かと思ひ、去年のメモを見ると、当たり、9月4日に蒔いていました。畑は息子に耕してもらったので蒔けばいいのですが「こんなに涼しくて育つのかな・・・だからなお、早くしなきゃ・・・」などと、降り続く雨を見て、思っています。

今年はお盆も雨降りです、迎え盆のお墓参りをいっしょにかと迷いましたね。結局孫たちは行かずに、私も天ぷらを揚げる時間になっちゃい、行ける者だけで済ませました。それでも、夕食は家族だけです、いつものように、にぎやかに過ごしました。

12日は盆棚を孫たち、息子たちと作りました。いくつかある提灯の組み立てを孫たちは、あつという間に仕上げ、大助かりです。母や夫、子どもたちも一緒にしていた盆行事を、孫たちにも自然に伝えられて、良かったなと思っっています。地域の家々の門口には、迎火、送り火に焚いた藁の跡がまだ見られ、根付いている風習にほっとします。

あんなに実っていた夏野菜も、この陽気のせいもあり、ぼつぼつ終わりの物もあります。今年はきゅうりの2番手の苗づくりがうまくいかず、ほぼ終わりです。なす、ピーマン、オクラはもう少しいいようです。トマトは雨除けしていないので割れてしまい、急いで使っています。